



一笑会

一会報 24 号—

2022 年 7 月 17 日発行

発行：一笑会事務局

7 月例会開催

一笑会の例会が 7 月 16 日（土）石神井庁舎会議室で 14 時から開催されました。参加者は

- ・浅見眞一郎・石崎満・岩田澄江・岩名正弘
- ・金澤有司・久保田秀夫・小林輝昭
- ・篠原あき子・鈴木達男・平川しま子
- ・美濃眞一郎・村井健吾・山戸桓一・山根光生
- ・吉田照子・吉村朱美

体験参加・木野毅・小沼敬子の—18 名。

例会では、初めに 2022 年度の活動計画についての論議がされました。

- 8 月 28 日（火）サマーフェスタ コネリ
- 9 月 3 日（土）音楽サロン（久保田）庁舎
- 10 月 23 日～24 日 旅行 ベルデ武石
- 11 月 5 日（土）B B Q（石崎）
- 12 月 3 日（土）街歩き（浅見）
- 1 月 14 日（土）写真品評会 A4 3 枚（山戸）
- 2 月 4 日（土）講演（久保田）庁舎
- 3 月 4 日（土）街歩き or ウォーク（浅見・美濃・村井）
- 3 月下旬花見（小林）
- 5 月 13 日（土）一笑会 10 周年記念イベント
テーマ募集（幹事：山戸・山根・鈴木）

会の体制

18 名（休会 2 名）＋体験 2 名

HP 開設の検討

保険制度

現在スポーツ保険に加入

次年度練馬区社会福祉協議会行事保険加入・個人保険加入について論議を進める。

年会費

中途加入者については四半期毎 500 円減額経費

- ・交通費など実費相応賀寿を支給
- ・印刷代の基本は実費
- ・街歩きの経費は年間分を一括して経費として負担

継続審議事項

経費については旅行とか B B Q は参加者負担。但し、印刷代・下見代などは年会費で負担。印刷代については実費としプリンターによる費用は後日提案することとした。請求は、その度でなく、時期を決めて一括請求。

会員以外の参加についてはいくらか徴収するか討議に至らず、後日具体的な金額を会長から提案する。

NSN 委員

- ・役員：美濃
- ・第 29 回シニアセミナー委員：石崎
- ・サマーフェスタ委員：吉田
- 司会：美濃・吉田





☆後列：浅見 金澤 石崎 鈴木 山戸 篠原 岩名 木野 美濃
 ☆前列：岩田 吉村 平川 吉田 小林 久保田 村井 小沼



山根

セルフタイマー上手く作動せず。小林会長から写真を入れよとのこと 厚かましく入れてみました！

今回もしつこくコラムで穴埋めです。

一寸の虫にも五分の魂

歳を重ねると最近の出来事の記憶はすぐ忘却の彼方だが、若い頃の出来事は映画の1シーンのように鮮明に蘇る。20代のサラリーマンの頃5時過ぎに、上司が突然「これから打ち合わせいいかな」と。メンバー全員時間外はそれぞれ予定があったので顔を見合わせた。しかし、泣く子と地頭には勝てず会議が開始し飲み会はお流れ。こうしたことが数回続くと温厚な筆者も流石にカチンと来た！上司が「〇日〇時から〇〇で同期会な」と電話連絡しているのを耳に。「行かしてなるものか」と秘かに決意。当日夕方に「今朝、部長から『明日午後出張に出かけるので、こういった資料があると助かる』と言われたのを失念していました。申し訳ありません。すぐ作成して明朝、部長に渡しておきます」と言う、「私から説明しないと、まずいよ！急いで作って」とせかせる。のらり

くらりと対応していると、6時30分ころ「悪い今日は急な仕事で少し遅れるから」と仲間に連絡を入れる。成す術もなく傍らに来て「もっと早く出来ないのかね」と。「すぐに出来る雑な資料と時間をかけても正確な資料どちらをお望みですか」と返すと、不機嫌そうな顔をして自席に。資料はとっくに作成済み。7時30分になると「悪い今日は行けなくなった。申し訳ない」と電話。8時を過ぎたところで「遅くなりました。これで宜しいですか」とおもむろに資料を提出し一件落着。隣でこの顛末をみていた先輩が「一杯行こうか」と声をかけてくれた。飲み屋で先輩が開口一番「お前も結構悪いのう！」。多くを語らず阿吽の呼吸で痛飲したのは言うまでもない。同じ対応を3度位繰り返した結果、夕方に急な会議の招集はなくなった。一寸の虫にも五分の魂といったところか。（光星）